

● コイルマスター異常停止時、加工機が停止しない。

コイルマスターが異常で停止しても、加工機が連動して止まらない。

● 点検箇所

- ① 基板端子台 T 1
- ② 接続信号線

● チェック方法

- ① コイルマスター異常（赤（STOP）ランプ点灯）時
基板端子台 T 1 の COM-NO、COM-NC が反転するか？
確認

★必ず基板に接続されている線を外し基板端子台で確認すること

接点信号出力 COM-NO-NCの接点動作について
COM-NO：正常時オープン、異常（電源断）時クローズ
COM-NC：正常時クローズ、異常（電源断）時オープン
※クローズ=導通あり（ON）・オープン=導通なし（OFF）です。

反転しない→基板の故障
反転する→②項へ

- ② 接続信号線の確認

接続線を基板端子から外した状態で導通を確認すること

COM-NCを使用している場合

導通あり→接続線の不良（ショート）

導通なし→接続線正常、加工機メーカーへお問い合わせください。

COM-NOを使用している場合

導通なし→接続線の不良（断線）

導通あり→接続線正常、加工機メーカーへお問い合わせください。

接続線両端末 COM-COM間及び NO-NO間及び

NC-NC間の導通確認

導通なし→接続線不良（断線）

導通あり→接続線正常、加工機メーカーへお問い合わせください。

★専用信号接続コードの異常信号接続端子は下記の通りです。

旭精機工業株式会社製 →COM-NC

株式会社板屋製作所製 →COM-NO

オリイメック株式会社製 →COM-NC

新興機械工業株式会社製 →COM-NC

株式会社大平製作所製 →COM-NC

